前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

					(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710-1201					
					所	岡山県総社市久代1966-8				
本票作成	部署名	占:	品質技術部 技	支術1課		-!!				
主たる業	種)類 ード	31 業種名:	輸送用植	幾械器具製造	業				
事業の 概 要	-	自動	車用・産業機器	用のブロ	ノーキ製造	;	従業員数 450名			
	番号		工場	場等の名	称		所 在 地			
県内の	1		吉備第一工場				岡山県総社市久代1966-8			
	2		吉備第二工場				岡山県総社市久代1920-3			
主な										
工場等										
特定事業	. ш	1)	然料等原油換算1,	500k&以上	= □ ②n x·	トラック1	100台、タクシー250台以上 🗌 ③co₂換算3,000t以上			
の該当要	件 ([場等の数	2	2 所		車両台数(②該当の場合) 台)			
温室効果カ	え基	準年	三度(平成 27	年度)	(令和	2)年度排出量 目標年度(令和 2 年度			
排出量			10, 431 t	CO_2	·	4	4, 858 t CO ₂ 9, 910 t CO ₂			
	番	号	工場	場等の名:	称		(令和 2)年度排出量			
	(① 吉備第一工場					2,784 t CO ₂			
 		2	吉備第二工場				2,074 t CO ₂			
主な工場の排出量							t CO ₂			
							t CO ₂			
							t CO ₂			
							t CO ₂			
	計	画其	明間: 平	成 28	<u>年度</u>	\sim	令和 2 年度 (5 箇年度)			
削減目標 達成状況	(D)		総排出量基準	(2)年度削	咸実絲				
	兀 —	_	原単位基準		12. 2	%	5.0 % ☑達成 □未達			
	温:	玄効	果ガスの排出量と紹	を接か関係	をもつ値の内容	\$	原単位当たり排出量			
(原単位基の削減目標 選択している)	準	.,.		場の生産数合算値			基準年度 (2)年度 目標年度			
	る	' '-	吉備第一二	L場 BA	生産数		1. 147 1. 007 1. 090			
場合に記入	.)		吉備第二	L場 WC	生産数	kg	CO ₂ /(個) kgCO ₂ /(個) kgCO ₂ /(個)			
(該当事業				T						
ベンチマー	-ク	対	象事業の名称	~	ベンチマーク	指標	関連数値(令和 2 年度) 達成率等			

【削減状況の自己評価】

指標の状況

- ・買電を東京電力に切り替えた・・・2年目(係数が良くなる方向)事による効果
- ・昨年度以降さらに生産数の落ち込み(コロナ、半導体影響)さらには生産部品の構成変化が激しいが、原単位基準では昨年度と比較すると若干悪い。 (稼働・就業時間は変わらないので) しかしながら排出量は目標最終年度で達成できた。

7 4	H- H:	1-1-1-1	ı,
l 1	生工田	体制	1

・定例開催の環境報告会(企業グループ内)で活動報告し、検討・改善を様々な角度から取り入れるよう工夫している。(他拠点の事例も参考に)

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

_【目標削減率達成のために実施	<u> </u>
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和2年度実施分) 全社 吉備第一工場	(令和2年度実施分) ○継続実施:照明LED化(C02削減実績 2t/年) ○継続案件:水銀灯間引き(C02削減実績 1t/年) ○継続案件:接着炉循環ファンINV化(C02削減実績 11t/年) ○継続案件:加熱排熱利用(C02削減実績 3t/年) ○新規案件:生産ライン統廃合による電力削減(C02削減実績 1t/年)
全社 吉備第一工場	(今後実施予定分) ○継続実施:照明LED化(CO2削減実績 2t/年) ○継続実施:水銀灯間引き(CO2削減実績 1t/年) ○新規案件:熱風炉循環ファン回転数見直し(CO2削減実績 1t/年) ○新規案件:長期休暇中省エネ(CO2削減実績 1t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備使用電力削減の為、クールビズ、ウオームビズを導入
- ・国内別拠点と省エネ改善案件・情報の共有化を実施